



## 「前程万里」

校長 望月雄紀

令和6年度の寄宮中学校が始まりました。本校での勤務は2年目になります、校長の望月雄紀（もちづきゆうき）と申します。どうぞ、よろしくお願ひします。今年度も、学校だより「寄未知タイムス」で生徒の活躍を中心に、発信していきたいと考えております。ご一読をよろしくお願ひします。

ところで、表題の「前程万里」は卒業式・入学式のテーマで、「前途は遠いが将来が有望で可能性に満ちあふれていること」を意味します。今年度の本校も、道のりは長く遠いですが、明るい未来に向かって生徒と職員、保護者・地域と共に進んでいこうと思ひます。

ところで、本校では4月8日（月）に新任式、始業式を行い、9日（火）に令和6年度第70回入学式を挙行いたしました。新入生157名を迎え、新2年生180名、新3年生161名、合計498名の生徒数になります。改めて、進級、入学おめでとうござひます。気持ちを新たに職員と一緒に、生徒が輝ける学校にしていきたいので、ご支援ご協力をお願ひ致します。入学式には、たくさんの保護者の皆様にも参列していただきました。ありがとうございました。校長の式辞の中で新入生に伝えたことを抜粋して紹介します。



みなさん、“ウサギとカメ”の話を知ってますね。どうしてウサギは負けたのでしょうか。油断してはいけないということと、もう一つ大切な教えがあります。それは、カメは自分が遅いということはちゃんと知っていました。自分の目標をウサギに勝つことではなく、山のふもとまで行き着くことにしました。カメは自分の能力とウサギの能力を決して比べませんでした。みなさんも勉強のことや運動のこと等で友だちと比べたりすることがあると思いますが、自分の目標は人と比べるのではなく、自分自身で“したいことやがんばれること”を考えて、得意なことを伸ばしてほしいと思ひます。

### 歓迎のあいさつ

歓迎のあいさつでは、生徒代表の現生徒会長が、新入生とともに素晴らしい寄宮中学校を創り上げたいことを、また、新入生代表あいさつからは、中学生になって頑張りたいことを述べてくれました。

以下、2人のあいさつを抜粋して紹介します。

まずは、生徒会長からの歓迎の挨拶を紹介します。

（前略）私も2年前、皆さんと同じように不安と期待に胸を膨らませ、緊張しながら入学式を迎えていました。今日はそんな、少しだけ早く中学生になった私から、中学校生活を楽しくする秘訣を教えたいと思ひます。それは、「自分の目標を決める」ということです。簡単に聞こえますが、意外と難しいことなんです。（中省略）そのたびに席次が出て、周り比べてしまうかもしれません。でもそんなとき、自分の目標を持っていれば、それを到達するためにやるべきことが見えてきます。周りと比べることなく、自分のために努力してみてください。（中省略）勉強と部活の両立の中で「自分の目標」が大切になるのです。部活動を通して多くの人と関わり合い、精神面、体力面ともに大きく成長できることでしょう。（中省略）また、寄宮中学校では、生徒会主催の行事や合唱コンクールなど、他にも様々な行事があります。行事ごとにクラスの仲間や学年で一丸となって取り組む行事です。積極的に参加して、楽しい青春の1ページを作ってください。みなさん、どうですか？これから始まる学校生活にワクワクしてきましたか？（中省略）もう一つ学校生活で忘れてならないのが友だちの存在です。私たちは家にいる以外の時間のほとんどを学校で過ごします。その間、周りにはいるのは同級生です。しかし、人の性格や価値観、感じ方などは一人一人異なります。なので、ぶつかってしまうこともあるでしょう。そんな時は互いに歩み寄ることが大切です。わたしがこれまで中学校で過ごしてきた記憶のほとんどに友

だちがいます。楽しいとき、嬉しいときだけでなく、悲しいときやつらいときにそばにいてくれるのは、あなたの周りにいる人です。今日入学した 157 名の皆さんで助け合いながら学校生活を送ってください。  
【中省略】わからないことや困ったことがあれば気軽に聴いてください。力になれるようがんばります。私たち先輩とも素敵な思い出を作っていきますよ。  
【生徒代表 3年】

### 新入生代表のあいさつ

やわらかな春の日差しの中、私たちは寄宮中学校に入学することができました。これから始まる、中学校生活で新しい出会いに期待が高まります。学習面では、苦手な所をそのままにせず、各教科の先生方に積極的に質問したり、学習方法を工夫したり取り組んでいきたいです。部活動では、挨拶をきちんと行い、何に対しても努力を忘れず、一つ一つのことに挑戦していきたいと思います。また、私は小学生のときに始めた書道でも、昇段できるよう目標に向かって取り組みます。しかし、時には悩んだり、立ち止まったりしてしまうこともあるかもしれません。そんな時は先生方や先輩方から助言をいただき、仲間と共に支え合いながら一歩ずつ前に進んでいきたいと思います。実りある中学校生活にするために、中学生としての自覚を持ち、勉強に、部活動に全力で取り組みます。そして、たくさんの出会いを大切にして、仲間との絆を深め、楽しい思い出を作りたいと思います。最後になりますが、本日は、私たちのためにこのような素晴らしい式を開いてくださってありがとうございます。  
【新入生代表 1年】

### 始業式の代表あいさつ

4月8日(月)の始業式に、2年生の代表と3年生の代表から、新年度に向けての決意が溢れる挨拶をしていただきました。抜粋して紹介します。

【前略】学校生活が始まってからは、最初の頃は緊張で固まってしまいましたが、優しい先生、仲間にも恵まれ、楽しい学校生活を送ることができました。次に、印象的だったのが、YORIMPIC2023です。その中でも生徒だけで創り上げる団ダンスをやり遂げたときには、大きな達成感と喜びを味わうことができました。そして、一番緊張し、一番楽しかったのが、合唱コンクールです。大勢の人の前で舞台上に立ち、みんなで歌いきったときには、クラスの団結力が上がったと実感でき、感動しました。2年生では、きつともっと楽しい学校生活、難しい勉強、大きな行事が待っていると思います。例えば、修学旅行です。2年生の中で、最も大きい行事だと思います。楽しみな反面、不安も大きいです。ですが、2年生の長所である元気と団結力、そして、1年生で培った経験と成長があれば、最高の修学旅行になると思います。また、2年生では勉強も難しくなってきます。自分の進路を決め、3年生を見すえて、目標を立てて、計画的に学習する学年になりたいです。みなさんはもう新しい学年に向けての目標は立てられましたか。目標は何かに取り組む上で、とても大事です。小さなことでもいいので、自分の目標達成に向けて、充実した1年間にしましょう。  
【2年代表】

【前略】今朝はクラス発表があり、とても盛り上がりました。その時私は「寄宮中の生徒として誇りを持ち、また最高学年として、後輩に背中を見せられるようにしていこう」と実感しました。また、私たち3年生は努力することを惜しまず、粘り強くがんばる人を目指していきたいと思いました。

私たちは1年生の頃と比べて、2年生では合唱コンクールやYORIMPIC、学年レクなどの行事や日々の学校生活を通して大きく成長したと思います。周りを見て行動する人が増えたり、部活動や委員会活動、係活動にも積極的に参加したりし、より良い学年になったと思います。しかし、時間にルーズなところやメリハリがつけられないといった課題もあります。今年、受験生である私たちは、このような様々な課題を改善し、良いところを更に活かして全員合格を目指しがんばります。不安や大変なときはお互い支え合い信じ合って乗り越えていきましょう。部活動、委員会活動、勉強等中学校生活の最後に悔いの残らないように1日1日大切にがんばりたいと思います。私たちが卒業式を迎えるとき、3年生全員が「この学年で良かった。この学年だから何事にもがんばれた。」と思えるような学年を全員で作っていきます。わたしは、積み重ねた努力は形としては残らなくても私たちの「心」には絶対に残ると信じています。  
【3年代表】

### ハーリー練習始まる!



毎年恒例のハーリー練習が本校では昨年度の3月から始まっています。昨年のリベンジと本校の70周年記念の年でもあるので、とても気合いが入っています。早朝練習や海上練習もありますので、保護者の皆様にはお子さんの体調管理を含めて、送迎等のご協力もよろしくお願いいたします。

